

# 第9期 pES club シナリオ 4

平成 22 年 4 月 25 日  
日本大学歯学部保存学教室 歯周病学講座  
蓮池 聡  
東京北社会保険病院 総合診療科  
南郷 栄秀  
<http://spell.umin.jp>

あなたは黒蘭歯科大学歯科臨床研修センターの研修歯科医です。大学を卒業して研修がはじまって1ヵ月が経ち、ようやく新しい生活にも慣れてきました。このゴールデンウィークは久しぶりに故郷に帰省し、両親と、同居している2つ歳上の兄夫婦との5人で、家族団らんを楽しみました。兄は去年同じ歳の宝子さんと結婚し、宝子さんは現在、妊娠4ヵ月とのことでした。

宝子さん 「この間、市役所の母親教室に行ってきたのよ。そうしたらね、母親が歯周病だと、生まれてくる子が早産とか未熟児になりやすいっていうのね。」

あなた 「うーん．．．」

宝子さん 「わたし、歯磨きすると歯ブラシに血がついてることもあるし、これって歯周病でしょ。」

あなた 「だぶんね．．．」

宝子さん 「未熟児になっちゃうの？去年出産した友達が35週で早く生まれて、喉に管を入れられたりして大変だったようなの。お見舞いに行ったときにその姿を見たら、私怖くなっちゃって。ねえ、歯周病だと早く生まれちゃうの？」

あなた 「まあ、その可能性はあると思うけどー」

宝子さん 「じゃあ、歯周病を治せば早産にならずに済む？」

あなた 「うーん．．．どーかなー」

宝子さん 「しっかりしてよ！あんた、歯医者さんでしょ！」

宝子さんが最後に歯科医院に行ったのは3年前で、その時は歯のクリーニングをしてもらいました。現在歯は28本です。中学生のころに、むし歯で左下の奥歯の神経の治療を受けたことがあり、その歯は現在銀歯になっています。他の歯は治療を受けたことはありません。歯磨きは朝晩1日2回で、歯ブラシに歯磨き粉をつけて行っています。5年程前から、歯磨きをするとたまに歯ブラシに血がついていることがあり、少し気にしています。

妊婦の歯周病を治すと、生まれてくる子供への悪い影響を避けられるのでしょうか。あなたは、宝子さんにきちんと説明できるようにするために調べてみることにしました。

# 第9期 pES club シナリオ 4 (追加シナリオ)

平成22年4月25日

日本大学歯学部保存学教室 歯周病学講座

蓮池 聡

東京北社会保険病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

宝子さんは、結婚を機にそれまで勤めていた銀行の事務職を退職しました。専業主婦として家事をこなす毎日が始まり、26歳で退職したことを少し後悔していましたが、それから1年も経たずに妊娠したことで、今では新たな生活を心待ちにしています。普段は、自宅でのんびり本を読んだり、大学時代の友人や銀行にいた時の同僚と会ったりしています。

妊婦健診では、今のところ特に問題はないと言われており、赤ちゃんも順調に育ってきているようです。宝子さんにとっては初めての妊娠なのでいろいろと心配事がありますが、幸い、通院先の病院の助産師さんが何でも相談に乗ってくれるので、安心してしています。ただ、歯周病については、その助産師さんもよく分からないようで、はっきりとは答えられませんでした。

宝子さんはタバコは吸いません。お酒も、仕事をしていた頃は付き合い程度に飲んでいましたが、兄が全くお酒を飲まないこともあって、結婚してからはほとんど飲まなくなりました。

あなたはその場で宝子さんの口の中をちょっと見せてもらいましたが、歯肉が全体的にややむくんでおり、出血しやすい状態になっているようでした。ちょうど手元にあった染め出し液を試してもらったところ、全顎的に、唇側・頬側面は比較的よく磨けていたものの、ほとんどの歯の隣接面と、口蓋側・舌側面の歯頸部には歯垢が残っている状態でした。